

# 2022年度 日本色彩教育研究会第1回理事会

## 議事録

日 時：2022年5月21日(土) 20:00～21:30

場 所：オンライン会議 (ZOOM)

出席者：

理事 23名(委任状4名※下線を含む／理事総数24名)

茂木一司、赤木重文、穴澤秀隆、大内啓子、大橋功、笠原広一、香月秀子、郡司明子、佐々木三公子、篠原利朗、島田由紀子、高橋延昌、竹丸草子、手塚千尋、中島千絵、名取和幸、名取初穂、新関伸也、西村徳行、宮野周、森香織、山崎裕彦、吉川暢子(敬称略)

監事 2名(委任状1名を含む)

松田陽子、水島尚喜(敬称略)

議題

会長挨拶

第1号議案 2021年度事業報告及び収支決算承認の件  
全員異議無く承認。

第2号議案 2021年度監事会計監査の報告

松田監事から監査報告が行われ、適法正確であることが報告された。

加えて、本研究会が経費的な管理のみであり業務管理が行われていない点について気になる旨を示された。会員の顔が見える活動を機関誌に掲載する提案がなされた。

第3号議案 2022年度事業計画及び収支予算承認の件

全員異議無く承認。

#### 第4号議案 その他

- ・夏期研修会について  
＜本部＞色彩の基礎的な解説を中心に企画検討中。会員アンケートから需要のあるトピックを収集する。  
＜近畿支部＞昨年度と同様1日開催を予定している。受講者の先生方が2学期から使えるような企画にしたいが、参加費や内容とのバランスを考えていきたい。  
＜九州支部＞臨床美術士の方を招き、講演とワークショップを企画している。対面形式で、午前中の2～3時間、定員20名を予定している。
- ・刊行図書企画について  
幼児を対象とした副読本「はじめての色彩」を企画中。6月頃に原稿依頼、夏頃執筆を計画している。スケジューリングを明確にする。
- ・会の活性化について  
茂木会長から「カラーサークル」を復活させる提案がなされた。また、理事1名につき新規会員1名を達成するよう目標が掲げられた。事務局より、会員の声を広く集めるため5月中に会員アンケートの実施を計画している。
- ・その他  
穴澤理事より、機関誌の位置づけを明確にして欲しいとの要望がなされた。それに対し茂木会長より、明確な線引きは難しいが学校教育が中心であり、一般教養としての色彩教育はそれに付随する形であるとの指針が示された。

#### 報告事項

- ・会勢報告

大内理事より会勢報告が行われた。会費を3年以上未納の会員については、自動退会とする。メールアドレスが不明な会員については、アドレスを知らせるよう郵送で伝える。

会の活性化、会員拡大について審議した内容を確認し、21時30分に閉会した。

以上

## 2021 年度事業報告

自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日

### 1. 刊行物

新「色彩教育」 2021 Vol.40 No.1・2 合併号

特集『オンラインで学ぶ色彩 見えないものを見えるようにする』2022 年 4 月 30 日発行

### 2. 集会

#### (1)第 71 回本部研修会

オンライン色彩教育講座「ワークショップで学ぶ色彩：『色彩ワークショップ』を使用した色彩学の基礎理論と日本の色彩文化 2021」

日時：2021 年 9 月 4 日(土)9：50～16：30

受講費：無料

参加者：14 名

<プログラム>

##### ① PCCS トーン別の商品コラージュを作ろう

・時間：10：00～11：30

・講師：名取 和幸(一般財団法人日本色彩研究所)

・内容：トーンごとの雰囲気や特徴を感じましょう。雑誌やカタログなどの写真からトーン別の簡単なコラージュ作りを行います。

##### ②色を楽しむ遊び

・時間：13：00～14：30

・講師：島田由紀子(國學院大學)

・内容：トータルカラーを使った造形遊びを行います。色の組み合わせの面白さや不思議さを感じてみましょう。

##### ③コロナ禍の色彩－食事の色から－

・時間：15：00～16：30

・講師：郡司 明子(群馬大学)

・内容：コロナ禍の生活における色彩を見つめます。朝食・昼食・夕食の写真を撮って、どのような色が使われているか調べて色面構成してみましょう。

#### (2)第 37 回近畿色彩教育研究会

オンライン開催「色がつながる」フォトグラムワークショップ

アーティストの浅見俊哉氏を講師にお招きし、「時間」と「記憶」をテーマに、フォトグラムを用いたオンラインによるワークショップと講話という形でお届けいたします。今回のワークショップは、自分軸でモノ(コト)と向き合うことの大切さや、コロナ禍であってもつながりあえる図工・美術教育の可能性を探究する機会にしたいと考えております。(HP 開催案内より)

日時：2021 年 11 月 14 日(日)13：00～15：00

受講費：無料

参加者：定員 20 名

#### (3)九州色彩教育講習会

オンライン講座

日時：8 月 25 日(水)10：00～15：00

受講費：会員 参加費無料 材料費¥500  
一般 参加費¥1,500 材料費¥500

参加者：定員 20 名

<プログラム>

①講座 1 生活とつながる色彩理論

時間：10：10～11：00

講師：香月 秀子（福岡市立警固中学校）

②講座 2 まわるまわる色が変わる～ぶんぶんゴマで混色を楽しもう～

時間：11：00～13：20（途中昼休憩をはさむ）

講師：篠原 俊朗（福岡教育大学）

③講座 3 からくりカードを作ろう～色と形の入れ替わり～

時間 13：30～14：50

講師：古賀 和博（中村学園大学短期大学部）

(4)特別イベント<見学会>

アーティゾン美術館オンライン見学会

公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館ご協力のもと、学芸員の方に展示作品についてオンラインで解説していただく企画。

日時：2021年11月16日(火)18：30～19：30

参加費：無料

参加者：発言あり参加 6名（定員25名）

発言なし参加 34名（定員45名）

### 3. 会議

(1)第1回理事会

2021年6月19日(土)20:00～21:30 オンライン開催

議題：新理事承認

会長及び副会長の選任

2020年度事業報告及び収支決算 監査報告

2021年度事業計画及び収支予算

その他

支部報告

夏期研修会

研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

(2)総会

2021年9月4日(土)12:00～12:30 オンライン開催

議題：新理事承認

会長及び副会長の選任

2020年度事業報告及び収支決算 監査報告

2021年度事業計画及び収支予算

その他

支部報告

夏期研修会  
研究会の活性化について  
議事結果：全員異議なく承認

(3)事務局会議

メールにて適宜実施。

4. 研究会・部会 活動

(1) 編集委員会

新色彩教育 2021Vol.40 No.1・2 合併号の企画、取材、座談会、原稿執筆依頼、編集 制作を  
茂木会長、穴澤編集長を中心に実施。

◇広瀬浩二郎さん（国立民俗博物館准教授）インタビュー

実施日：11月9日

会場：国立民俗博物館

参加者：茂木会長、穴澤編集長、大内進氏、池田吏志氏、赤木重文

(2) 教材部会

「色彩ワークショップー初めての色彩ー」編集委員会

第1回編集会議オンライン開催

実施日時：9月3日 10:00～11:00

参加者：郡司理事、茂木会長、名取(和)理事、竹丸理事、赤木

(3) 企画委員会

◇オンライン本部研修会

茂木会長を中心に企画立案、実施準備、実施。

◇オンライン特別見学会

島田理事を中心に企画立案、実施準備、実施

(4) 広報委員会

HPの更新を適宜実施

高橋理事、大内理事、佐々木理事を中心に実施

■近畿支部報告

令和2・3年度 近畿色彩教育研究会 会計報告

令和2・3年度 収入の部

	内容		収入	支出	
	35回繰越金		490276		
	本部より補助金		0		
	広告展示		0		
	参加費 無料		0		
	雑収入(利子)		12		
	収入計	(A)	490288		

令和2・3年度 支出の部

	内容		収入	支出	
印刷費	一次案内印刷代			0	
	二次案内印刷代				
	要項印刷				
会場費	令和2年度会場使用料 振込手数料			330	解約
講師謝金	オンライン研修講師謝金 振込手数料			30110	
材料費	オンライン研修実技講習材料費			16000	
事務用品費	備品、封筒、紙、インク等			0	
通信費	メール便、郵券等(材料送料)			3650	
会議費	ZOOM登録料			22110	
HP設定費	HP維持費			3388	
予備費					
	支出計	(B)		75588	

繰越 (A) 490288 - (B) 75588

414,700円は、本年度(R4)に繰り越します。

代表 山崎 裕彦

会計 篠崎 明子

会計監査 杉本 哲也

■九州支部報告

第44回九州色彩教育研究会（オンライン講座） 会計報告（令和3年12月10日）

※収入総額 ￥160,180

（収入内訳）

項 目	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	増 減	摘 要
繰 越 金	44,980	44,980	0	
会 費	40,000	15,000	-25,000	
材 料 費	0	0		
色研本部搬出金	80,000	100,000	20,000	
日本色紙協力金	80,000	0	-80,000	
雑 収 入	0	200	200	
計	244,980	160,180	-84,800	

※支出総額 ￥150,520

（支出内訳）

項 目	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	増 減	摘 要
講 師 等 謝 礼	80,000	80,000	0	講師 80,000
同 上 旅 費	0	0	0	
同 上 宿 泊 費	0	0	0	
会 場 費	10,000	3,564	-6,436	中村学園大学
教材 用具 材料 等費	50,000	2,644	-47,356	トータルカラー・カラードフォルム・配色カード等
会 議 費	0	9,300	9,300	
印 刷 費	10,000	5,060	-4,940	案内状 チラシ
郵 送 費	50,000	20,524	-29,476	郵便切手・宅急便 他
準 備 費	26,000	27,360	1,360	電話代・記録用紙・封筒代 他
実 行 委 員 旅 費	0	0	0	実行委員旅費 数回分
事 務 局 費	0	0	0	会長手当 事務局長 事務局
雑 費	10,000	0	-10,000	
予 備 費	8,980	2,068	-6,912	
計	244,980	150,520	-94,460	

※残 高 ￥9,660円

上記の通り報告いたします

九州理事 香月秀子

## 2021年度 日本色彩教育研究会 収支計算書

(2021年4月1日～2022年3月31日)

### 1. 収入の部

単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
会費	600,000	396,000	▲ 204,000	正会員 59名×5,000円、 5名×10,000円、3名×15,000円 準会員 6名×1,000円
賛助会費	610,000	610,000	0	日本色研事業(株)50万、 日本色彩研究所 10万、日文 1万
研修会参加費(中央研修会)	140,000	8,400	▲ 131,600	無料開催。(振込みのあった2名分 8400円は後日返金した)
イベント参加費	15,000	0	▲ 15,000	アーティゾン美術館鑑賞会は zoom による無料開催
販売収入	1,500	0	▲ 1,500	機関誌販売なし
広告掲載料	20,000	12,000	▲ 8,000	日本文教出版
雑収入	10	11	1	受取利息 三菱 UFJ 銀行
当期収入合計 (A)	<b>1,386,510</b>	<b>1,026,411</b>	<b>▲ 360,099</b>	
前期繰越金	<b>2,371,474</b>	<b>2,371,474</b>	<b>0</b>	
収入合計 (B)	<b>3,757,984</b>	<b>3,397,885</b>	<b>▲ 360,099</b>	

### 2. 支出の部

単位：円

	予算額	決算額	差異	備考
<b>事業費</b>	<b>990,000</b>	<b>505,587</b>	<b>▲ 484,413</b>	
機関誌等発行費	500,000	359,845	▲ 140,155	色彩教育 Vol.40 印刷費・発送費等。
研修会開催費 中央研	100,000	16,812	▲ 83,188	教材費・参加費 2名分返却含む
イベント開催費	100,000	0	▲ 100,000	アーティゾン美術館鑑賞も無料開催
支部研修会助成費	200,000	100,000	▲ 100,000	九州のみ支給。
委員会活動費	60,000	0	▲ 60,000	
広報費	30,000	28,930	▲ 1,070	HPドメイン更新料、サーバー使用料
<b>管理費</b>	<b>84,000</b>	<b>3,058</b>	<b>▲ 80,942</b>	
印刷費	10,000	0	▲ 10,000	
運搬通信費	45,000	3,058	▲ 41,942	振込手数料・通信費
会議費	20,000	0	▲ 20,000	
事務局交通費	2,000	0	▲ 2,000	
備品消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
委託作業費	6,000	0	▲ 6,000	会計・機関誌発送・名簿管理等
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	0	▲ 15,000	
当期支出合計 (C)	<b>1,089,000</b>	<b>508,645</b>	<b>▲ 580,355</b>	
当期収支差額 (A)-(C)	<b>297,510</b>	<b>517,766</b>	<b>220,256</b>	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	<b>2,668,984</b>	<b>2,889,240</b>	<b>220,256</b>	
合計	<b>3,757,984</b>	<b>3,397,885</b>	<b>▲ 360,099</b>	

### 3. 資産の部

三菱 UFJ 銀行 普通口座	1,502,085
郵便局	1,370,571
現金	16,584

合計 2,889,240



□監査報告書


監査報告書

会長提出の2021年度（2021年4月1日から2022年3月31日まで）における収支決算書  
について監査した結果、その適法正確であることを認めます。

令和 4 年 5 月 10 日

日本色彩教育研究会

監事 水島尚喜 

監事 根日陽子 

**2022 年度事業計画（案）**  
自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日

1. 刊行物

(1) 新「色彩教育」2022 Vol. 41 1・2 合併号 を編集・発行する。

2. 集会

中央（東京）・近畿支部・九州支部とも、対面またはオンラインによる夏期研修会を実施する。

3. 総会の開催

第 9 回総会を開催する。開催方式についてはオンラインやメールによる総会も視野に入れて検討。

4. 委員会・部会 活動

(1) 編集委員会

「色彩教育」の制作を進める。

(2) 教材部会

「色彩ワークショップ」第 2 弾のとして幼児を対象とした副読本「はじめての色彩」の企画を引き続き進める。

(3) 企画委員会

オンライン夏期研修会の開催に向けた企画について検討する。

特別イベント見学会およびオンライン研修会の企画について検討する。

(4) 広報委員会

HP の更新を適宜実施

5. 会議

定例理事会を 2 回（オンラインやメールによる理事会を含む）、他に必要に応じてメールによる臨時理事会を開催する。

6. その他

① 会員獲得に向けた活動を行う。

② 関連学協会との連携を深め、会の活動を広く周知させる。

## 2022年度 日本色彩教育研究会 予算書(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

### 1. 収入の部

単位：円

	本年度	前年度	差異	備考
会費	600,000	600,000	0	現在正会員数98名、準会員7名 120名×5000=600,000円
賛助会費	610,000	610,000	0	日本色研事業50万、日本文教出版 1万、色彩研究所10万
研修会参加費	54,000	140,000	▲ 86,000	3000×10名、8000名×3名(対面・ zoom併用)
イベント企画参加費	12,500	15,000	▲ 2,500	会員10名×500円、一般5名× 1500円
販売収入	1,500	1,500	0	機関誌1部1500円
広告掲載料	20,000	20,000	0	機関誌広告掲載 賛助会員2件 (半ページ)
雑収入	10	10	0	受取利息 三菱UFJ銀行
<b>当期収入合計 (A)</b>	<b>1,298,010</b>	<b>1,386,510</b>	<b>▲ 88,500</b>	
<b>前期繰越金</b>	<b>2,889,240</b>	<b>2,371,474</b>	<b>517,766</b>	
<b>収入合計 (B)</b>	<b>4,187,250</b>	<b>3,757,984</b>	<b>429,266</b>	

### 2. 支出の部

単位：円

	本年度	前年度	差異	備考
<b>事業費</b>	<b>910,000</b>	<b>990,000</b>	<b>▲ 80,000</b>	
機関誌等発行費	500,000	500,000	0	色彩教育 Vol.41 製作費、発送費
研修会開催費 中央研	70,000	100,000	▲ 30,000	研修会と総会はZoom開催、DM送 料等(84円×30枚=2,520円)
イベント企画開催費	50,000	100,000	▲ 50,000	DM送料は中央研DMと同時発送。 HPとメールで告知
支部研修会助成費	200,000	200,000	0	九州100000円、近畿100000円
委員会活動費	60,000	60,000	0	企画・広報・教材 各2万円
広報費	30,000	30,000	0	HPドメイン更新料、サーバー使用料
<b>管理費</b>	<b>89,000</b>	<b>84,000</b>	<b>5,000</b>	
印刷費	15,000	10,000	5,000	ロゴ入り封筒印刷等
運搬通信費	45,000	45,000	0	通信事務連絡、宅急便送料、振込 手数料、切手代等
会議費	20,000	20,000	0	理事会はZOOM。事務局会議等もメ ールおよびZOOM開催
事務局交通費	2,000	2,000	0	事務局交通費
備品消耗品費	1,000	1,000	0	
委託作業費	6,000	6,000	0	事務会計処理代・会費請求・機関誌 発送・名簿管理
雑費	0	0	0	
<b>予備費</b>	<b>15,000</b>	<b>15,000</b>	<b>0</b>	慶弔費等
<b>当期支出合計 (C)</b>	<b>1,014,000</b>	<b>1,089,000</b>	<b>▲ 75,000</b>	
<b>当期収支差額 (A)-(C)</b>	<b>284,010</b>	<b>297,510</b>	<b>▲ 13,500</b>	
<b>次期繰越収支差額 (B)- (C)</b>	<b>3,173,250</b>	<b>2,668,984</b>	<b>504,266</b>	
<b>合計</b>	<b>4,187,250</b>	<b>3,757,984</b>	<b>429,266</b>	

審議事項 1. 夏季研修会及び特別見学会などについて

(1) 本部夏期研修会 対面＋オンライン講座

(2) 近畿色彩教育研究会

(3) 九州色彩教育研究会

(4) 部特別イベント・見学会

審議事項 2. 刊行図書企画について

「色彩ワークショップ」第 2 弾として幼児を対象とした副読本「はじめての色彩（仮）」の企画を引き続き進める。

審議事項 3. 会の活性化について

審議事項 4. その他

<会勢状況>

(2022年5月10日現在)

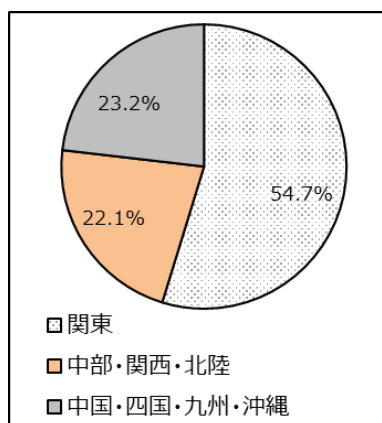
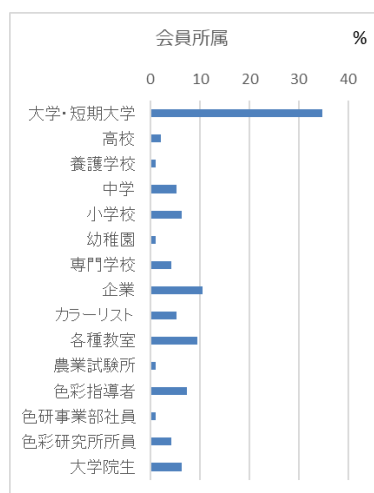
(1)会員数

正会員	88名	
準会員	6名	合計 94名

(2)性別

男性	31名
女性	63名

(3)所属と支部（郵送先住所から振り分け）

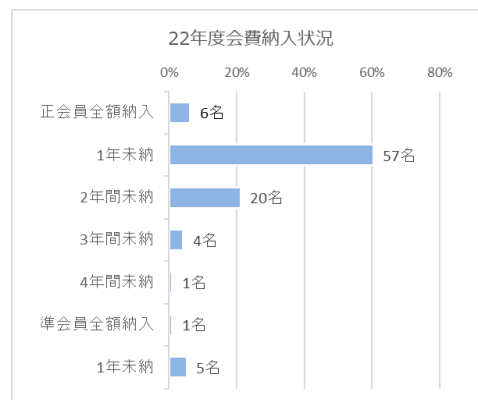


(4)会費納入状況（敬称略）

22年5月6日に22年度会費請求書を発送。3年以上未納滞納者は退会対象になる。

4年対象者：春原史寛

3年対象者：吉田弘一、藤原智子、加藤実香  
石井一江



(5)メール未登録者（20名）（2022年5月16日現在）

横幕 龍典、山本 暁美、矢野 文子、堀田 英子、平沢 利子、原崎 美也子、千代田 憲子、寺田 喜代美、菅野 睦子、新日本造形株式会社（吉田）、斎藤 美智子、坂上 ちえ子、川上 政子、加藤 実香、岡田 笑子、大前一帆、上村 浩子、市原 裕子、石井 一江、荒木 スミ子（敬称略）

以上

□理事名簿

2021年度改選理事案(～2023年度まで)

	氏名	所属	
会長	茂木 一司	跡見学園女子大学 文学部人文学科 教授	
副会長	後藤 雅宣	千葉大学 教育学部美術科 教授	
事務局長	赤木 重文	(一財)日本色彩研究所	事務局
	穴澤 秀隆	國學院大學栃木短期大学 講師	
	大内 啓子	(一財)日本色彩研究所	事務局
	大橋 功	岡山大学大学院 教育学研究科 教授	近畿支部
	笠原広一	東京学芸大学 准教授	
	香月 秀子	福岡市立警固中学校	九州支部代表
	郡司 明子	群馬大学教育学部 教授	
	佐々木三公子	(一財)日本色彩研究所	事務局
	篠原 利朗	福岡教育大学 名誉教授	
	島田由紀子	國學院大學 人間開発学部 教授	
	高橋 延昌	会津大学短期大学部 教授	
	竹丸草子	プロジェクトコーディネーター、東京工科大学・文京学院大学非常勤講師	
	手塚 千尋	明治学院大学 心理学部教育発達学科 准教授	
	中島 千絵	玉川大学 芸術学部アート・デザイン学科 教授	
	名取 和幸	(一財)日本色彩研究所	事務局
	名取 初穂	國學院大學栃木短期大学 人間教育学科 准教授	
	新関 伸也	滋賀大学 教育学部美術教育 教授	近畿支部
	西村 徳行	東京学芸大学 准教授	
	宮野 周	文教大学 教育学部発達教育課程 准教授	
	森 香織	日本大学 芸術学部デザイン学科 教授	
	山崎 裕彦	大阪府立港南造形高等学校 校長	近畿支部代表
	吉川 暢子	香川大学 教育学部 准教授	九州支部
監事	松田陽子	Colour Institute MeMe 代表	
監事	水島尚喜	聖心女子大学現代教養学部教育学科 教授	

# 日本色彩教育研究会会則

- 第1条（名称） 本会は、日本色彩教育研究会と称し、英語名称を Japan Association of Color Education（略称 JACE）とする。
- 第2条（事務所） 本会は、事務局を一般財団法人日本色彩研究所（埼玉県さいたま市岩槻区上野4 - 6 - 23）内に置く。
- 第3条（目的） 本会は、広く色彩教育に関する研究を振興し、その普及・発展を図ることを目的とする。
- 第4条（事業） 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- (1) 色彩教育に関する研究・成果の公表及び研究の助成
  - (2) 研修会、講演会、研究発表会などの開催
  - (3) 機関紙「色彩教育」、ニュース「カラーサークル」等の発行
  - (4) 内外の関連学術団体との交流
  - (5) その他、本会の目的達成のために必要な事業
- 第5条（会員及び総会） 本会の会員は、次の4種とする。
- (1) 正会員は、本会の目的に賛同して入会申込書を提出し、理事会の承認を得た者とする。
  - (2) 名誉会員は、本会に功労のあった者を理事会の議を経て決める。会費は不要とする。名誉会員の選任に関する規程は別に定める。
  - (3) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、本会の事業を賛助するため、賛助会費一口以上を納める者または法人とする。
  - (4) 準会員は、本会の目的に賛同し、入会申込書を学生証の写し、もしくは在学証明書添えて提出し、理事会の承認を得た者とする。
- 2 会員総会を毎事業年度1回開催する。
- 第6条（役員の種類、定数及び任期） 本会に次の役員を置く。
- (1) 理事 10名以上 25名以内。内1名を会長、1名を副会長、1名を常務理事、及び第9条に定める支部代表理事若干名とする。
  - (2) 監事 2名
  - (3) 役員任期は3年とする。ただし重任は妨げないものとする。欠員補充によって就任した役員任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 第7条（役員を選任、職務等） 役員を選任及び職務は次のとおりとする。
- (1) 理事は、総会員の推薦を含めて理事会案を提案し、総会の承認を得るものとする。
  - (2) 会長、副会長及び常務理事は理事のなかから互選により選任する。
  - (3) 会長は本会を代表し、会務を総理する。副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。常務理事は事務を総括する。
  - (4) 監事は、理事会において選任し、本会の事業および会計の監査に当たる。
- 第8条（理事会） 理事会は、通常理事会及び臨時理事会の2種とする。
- 2 理事会は会長が招集し、議長となる。
  - 3 通常理事会は、年2回開催し、研究、事業、予算、決算の報告並びに決議、役員選出、会則の改正、その他必要事項の決議を行う。
  - 4 臨時理事会は、理事の請求があったとき、もしくは会長の発議によって、会長が開催を決定する。臨時理事会は、電子媒体による投票等に代えることができる。
  - 5 決議は理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。
- 第9条（支部） 必要な地区に支部を置くことができる。
- 2 支部設立に当たっては次の条件を満たしていることとする。
    - (1) 当該地区在住の会員10名以上の賛同が得られていること。
    - (2) 地域に根ざした色彩教育の実践の研究発表等、及び研修会を定期開催（年1回以上）するための運営母体として組織されていること。
  - 3 支部には支部長1名を置く。支部長は、支部所属の会員のうちから選出し、理事会の承認を経て支部代表理事とする。支部長は支部を代表する。

第10条（事務局） 本会に、その事務を処理するために事務局を置き常務理事を事務局長とする。

第11条（事業年度） 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第12条（会則の変更） この会則は理事会の議を経て、総会の決議によって変更することができる。

#### 附則

##### 1 入会手続き

入会を希望する者は所定の入会申込書に年会費を添えて申し込むものとする。

##### 2 退会は次の3項によって理事会で審議し決定する。

a.会費を2年間滞納した者

b.会の名誉を毀損した者

c.退会を申し出た者

##### 3 会費

正会員の年会費は、5,000円とする。

準会員の年会費は、1,000円とする。

賛助会員の年会費は一口1万円とする。

平成17年7月一部改正

平成23年8月一部改正

平成23年9月一部改正

平成24年3月31日一部変更（改正）

平成24年4月1日施行

平成24年5月27日一部改正

平成29年6月18日一部改正

令和元年5月11日一部改正